

アニメ番組を作ってみよう（１）

「T2V プレイヤー」というソフトを使って、アニメーションの番組風動画を作ってみましょう。基本的な動作であれば、プログラム言語を使わずに、ふつうの文章で作ることができます。

今回は、おもに「台本読み」だけさせてみましょう。

1. インストール



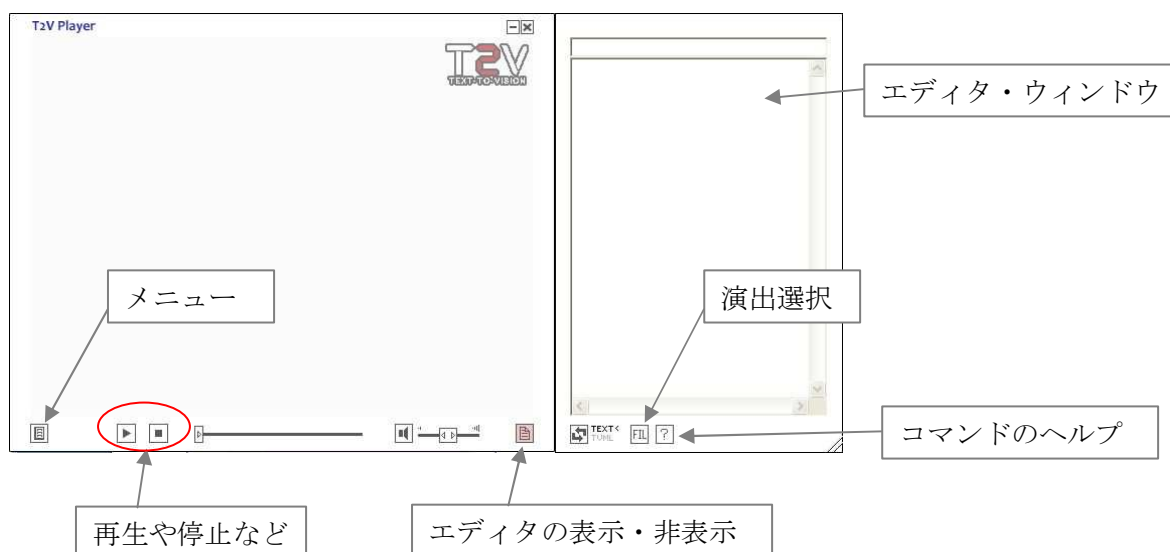
①T2V のページ↓を開きます。

<http://t2vlab.jp/>

②「T2V プレイヤーのダウンロード」をクリック。

③「ダウンロード」をクリック。

④ダウンロードしたファイルを実行して、インストール。
デスクトップにできたショートカットをダブルクリックして、起動。



2. 台本の準備

まずは、何か読ませてみましょう。



① なにか、文章をコピーします。

ここでは、「パソコンどーじょー」ホームページの、「指導方針」の内容を使ってみます。文章をドラッグして選択し、右クリック→コピー。

メモ帳やワードで自分で文章を書いたり、ほかのホームページなどから文章をコピーしたりしてきても、OKです。



② エディタ内を右クリック→貼り付け。

③ いきなり再生してみましょう。

ここをドラッグして、エディタのサイズを変えられます。

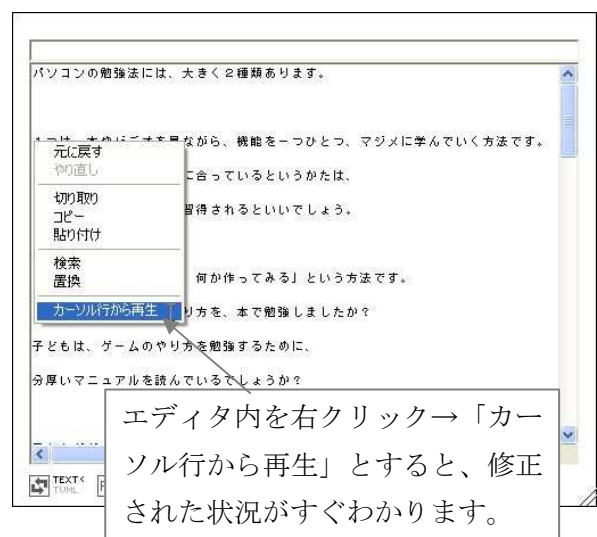
初期設定では、男女2名のアナウンサー（ナオくんとハナさん）が登場します。
ハナさんが、ほとんど間違えることなく、読み上げます。

台本の修正

読み間違えたりおかしかったりするところは、エディタ内をクリックして訂正します。

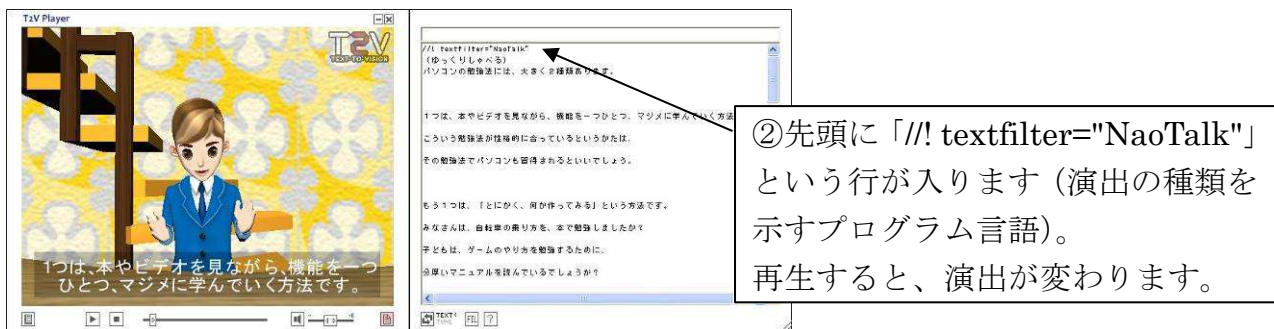
たとえば、

- ・「方」＝「ホウ」と読んでしまうので、ひらがなで「かた」と書き直します。
- ・「あ～ん」＝「アカラン」と読んでしまうので、「あーん」に直しましょう。
- ・「マジメに」＝「マジメ」とカタカナにすると、外来語と判断して、アクセントが最初に来ます。「まじめに」または「真面目に」と書き直しましょう。



エディタ内を右クリック→「カーソル行から再生」とすると、修正された状況がすぐわかります。

3. 演出選択



ほかの演出も、いろいろと試してみてください。

あとで、「この環境で、別の人物を出す」「背景画像を変える」など、演出を調整する方法を学習します。どんな演出が用意されているか、ざっと見ておきましょう。

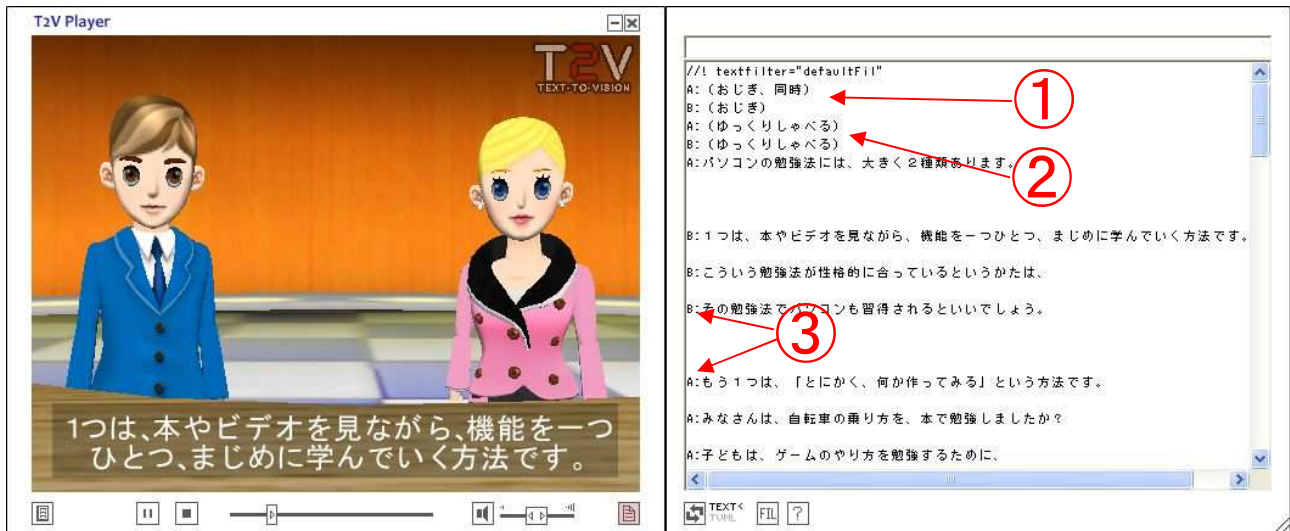
見終わったら、「デフォルト演出」にしておいてください。

保存

「メニュー」ボタン→「ファイル」→「名前を付けて保存」で、適当な名前をつけて、好みのフォルダ内に保存しておきます。

4. コマンド

コマンドについては、次回学習します。ここでは、意味がわからなくてもいいので、お試しのつもりで入力してみましょう。



①はじめに、挨拶がほしいですね。台本の最初の部分に、次のように入力します。

A : (おじぎ、同時)

B : (おじぎ)

「A」「B」というのは、キャラクター（人物）をあらわします。右側（ハナさん）がAです。

②話すスピードが、少し早いように感じます。台本の前に、次のように入力します。

A : (ゆっくりしゃべる)

B : (ゆっくりしゃべる)

③このままだと、ハナさんばかりがしゃべります。段落ごとに、ハナさんとナオくんが交代するように、行の最初に「A :」「B :」などを入力します。

内容を確認したら、「メニュー」ボタン→「ファイル」→「保存」しておきましょう。

動画出力

作品は、WMV 形式で出力（保存）することができます。「だれかに見せたい」「YouTube にアップしたい」というようなときは、動画として保存しましょう。

「メニュー」ボタン→「ツール」→「キャプチャー」で、「スタート」をクリックすると動画を作成し始めます。

